

春－9 ぼくは小学3年生

1. 活動の目的

- ①日本の子ども達の学校生活を知る。
- ②日本の学校教育システムを知る。
- ③自分の学校生活を語る。

2. 準備するもの (☆は教材ファイルにあるもの)

☆写真 (小学校の様子)

☆時間割

3. 活動の手順 **留**: 留意点 **参**: 参考 **発**: 発展的活動

活動1

写真 (小学校の様子)

- ・小学校の様子の写真を見ながら、気づいたことや感想、自国との違いを話してもらう。
- ・会話に出てくる持ち物はどんなものか、何に使うと思うか、聞いてみる。持ち物イラストを見ながら、話し合ってもよい。
- ・さらに次のような質問をしてみる。
 - *あなたが通っていた小学校は、休むとき、どうやって連絡しましたか。
(**参** 吹田市の小学校は、基本的に、連絡帳に書いて友達に持って行ってもらう。)
 - *小学校へ行くかばんは決まっていましたか。
 - *小学校は何時に始まりますか。小学校までどのくらいかかりましたか。

留 まず学習者に話させて、必要なら「日本は…」と情報を伝える。

留 説明に終始せず、学習者の発話を引き出すよう心掛ける。

活動2

時間割

- ・時間割から、気づいたことや感想、自国との違いを話してもらう。テキストにある設問以外にも、できるだけ多くの気づきを引き出す。休み時間、掃除、給食などにも気づかせる。
- ・日本では、基本的に、ひとりの担任が全ての教科を教えることも特色の一つ。(算数・音楽などサポートの先生がつく場合もある。)学習者の国ではどうか、聞いてみる。

参 大阪府では、小学校における1クラスの子どもの人数は、1・2年生は35人以下、3～6年生は40人以下となっている。(2014年現在)

参 テキストの時間割はルビをつけて加工したものである。実際の教材としての時間割を見せて話してもよい。

参 道徳：心の教育。社会における善悪について学ぶ。

総合学習：地域・福祉・環境などについて総合的に学ぶ時間。

活動3

- ・学校行事について話す。感想や、自国の学校行事について、話してもらう。
- ・子どもがいる学習者で、学校行事を体験している場合は、紹介してもらう。

